
ごあいさつ

私たちのまち飯能市は、都心から 50 km圏内に位置し、交通のアクセスもよく、豊かな自然環境に恵まれた良好な住環境と都市機能を有した地域です。里地里山の自然環境の保全、そこで営まれた暮らしの魅力を再発見するためのエコツーリズムの推進、清流や河岸緑地の保全など、都市と自然が共存する美しい地域づくりを展開しております。



「飯能市環境基本計画」は、本市の自然環境、生活環境の保全・創造や地球温暖化などへの対応も含め、持続可能な社会の構築をめざすことを目的として平成 15 年 3 月に策定し、その後、社会状況等の変化に対応するため、平成 20 年 8 月に改訂を行い、良好な環境づくりに努めてまいりました。しかし、平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災の影響により、電力不足に伴うライフスタイルの見直しや放射性物質による環境汚染への対応が求められるなど、本市を取り巻く環境は大きく変化しました。

このような状況を踏まえ、再生可能エネルギーの利活用や放射性物質による環境汚染、生物多様性の保全と回復など新たな課題に対応するとともに、健全で良好な環境を次世代に引き継ぐまちの実現をめざし、「第 2 次飯能市環境基本計画」を策定しました。

本計画の策定には、地区懇談会や市民意見の募集などを通じて多くの皆様のご協力をいただきました。環境問題を解決していくためには、市民・事業者・市が、それぞれの役割を果たしていくことが必要です。本計画の推進に際しましても、市民・事業者の皆様のご協力をお願いいたします。

むすびに、本計画の策定にあたりまして、熱心なご審議を賜りました環境審議会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をお寄せいただきましたはんのう市民環境会議の皆様、市民・事業者の皆様にご心からお礼を申し上げます。

平成 25 年 3 月

飯能市長 沢田 清志

第2次飯能市環境基本計画

<目次>

第1章 計画の基本的事項

1 計画策定の背景	3
2 計画の目的	4
3 計画の位置付け	5
4 計画の期間	6
5 計画の対象	6
6 計画の主体と役割	7

第2章 飯能市の環境の現状

1 市の概況	11
2 地球環境	16
3 自然環境	18
4 生活環境	21
5 市民の環境に対する意識や取組	30

第3章 計画の目標

1 めざす環境像	35
2 環境目標	37
3 施策の体系	43

第4章 施策の展開

環境目標 1 地球にやさしい循環型のまち	47
<基本方針1>循環型の社会をつくる	47
<基本方針2>地球環境への負荷を減らす	52
環境目標 2 自然と共生し、緑と清流を育むまち	57
<基本方針3>豊かな森林を守り育む	57
<基本方針4>里山や農地を守りふれあいを深める	61
<基本方針5>親しめる水辺の環境を守る	65
<基本方針6>豊かな生物多様性を保全する	69
環境目標 3 快適で健やかな生活ができるまち	71
<基本方針7>健やかな生活を守る	71
<基本方針8>快適な生活空間をつくる	75

環境目標4 みんなで学び協働するまち	81
<基本方針9>学び・発見し・伝える.....	81
<基本方針10>みんなで参加し協働する.....	85

第5章 重点プラン及び市民プロジェクト

1 重点プラン	91
2 市民プロジェクト	97

第6章 地域の環境改善に向けて

各地区の概要	103
飯能地区.....	104
精明地区.....	106
加治地区.....	108
南高麗地区.....	110
吾野地区.....	112
東吾野地区.....	114
原市場地区.....	116
名栗地区.....	118

第7章 計画の推進

1 計画の推進体制	123
2 計画の進行管理	123

資料編

1 第1次飯能市環境基本計画の評価	127
2 飯能市環境基本条例	132
3 飯能市環境審議会条例.....	136
4 計画策定の経緯	138
5 飯能市環境審議会委員名簿.....	139
6 諮問・答申	140
7 用語解説.....	142